

日本共産党船橋市議団とともに

岩井 友子市議 金沢 和子市議  
坂井 洋介市議 佐藤 重雄市議  
関根 和子市議 中沢 学 市議  
松崎 佐智市議 渡辺 優子市議  
市議団控室 ☎047-436-3030

日本共産党  
県議会議員

# 丸山慎一がんばい通信

発行

日本共産党西部地区委員会  
〒274-0805船橋市二和東6-41-20  
☎047-440-5240 FAX449-7004

右のQRコードでブログを見ることが出来ます。HPは検索。



丸山慎一 検索

No.406 2018年8月26日(月2回発行) marusin@mbn.nifty.com

## 〔県内2カ所の石炭火力発電所計画概要〕

発電所名(仮称)	蘇我火力発電所	千葉袖ヶ浦火力発電所
事業者名	千葉パワー株式会社	千葉袖ヶ浦エナジー
出資者	中国電力 JFEスチール	出光興産 九州電力 東京ガス
計画地	千葉市中央区	袖ヶ浦市
設備容量	107万kw	200万kw (100万kw×2基)
燃料	石炭+副生ガス	石炭
運転開始予定	2024年	2025年
CO2排出量(推計)	642万トン/年	1200万トン/年

## 地球温暖化をすすめる石炭火力発電所

## 千葉県内の新規建設計画が液化天然ガス燃料へ変更が

千葉県袖ヶ浦市内で計画されている石炭火力発電所新設について、出資している「東京ガス」と「九州電力」が、計画を変更して石炭から液化天然ガス(LNG)に転換する検討に入ったと報道されています。

地球温暖化の原因となる二酸化炭素を大量に排出する石炭火力発電所にたいして、世界的に懸念が高まっている中、採算性が不確実になっている

ことが計画変更の要因と指摘されています。

### 千葉県内には3カ所の石炭火力計画

千葉県には現在、石炭火力発電所は1カ所もありません。ここに、千葉市中央区と市原市、袖ヶ浦市の3カ所で新たな建設計画が進められてきました。

このうち市原市内の計画(約100万kw)は、「東燃ゼネラル石油」と「関電エネルギーソリューション」によるもので、2

017年3月に中止が発表されました。

袖ヶ浦市内の計画(100万kw×2基)は、「出光興産」「九州電力」「東京ガス」によるものですが、今回、液化天然ガス燃料への計画変更が報道されました。

世論と運動が、大企業の計画を断念・変更させたのは画期的なことです。

残る計画は千葉市中央区の1カ所のみ(107万kw)。「中国電力」と「JFEスチール」によるものだけになりました。

### 地域住民の取り組みが世論を広げる

石炭火力発電所計画に対して撤回を求める運動は、「蘇我石炭火力発電所計画を考える会」などそれぞれの地域ごとに進められ、それらが集まって「石炭火力を考える東京湾の会」が作られています。

### 日本共産党も住民とともに声を上げる

行政や企業に働きかけてきました。地球温暖化対策は人類の生存そのものに直接かわる重大な課題であり、一刻の猶予もありません。石炭火力が安上がりだと言って地球の未来を考えないような政治は、一日も早い転換が必要です。

### 転落防止柵が設置されました

東船橋の線路わきの市道に転落防止柵が設置されました。左の写真の上が設置前、下が設置後です。

発端は近くに住む住民から「かなり高い段差があるのにポールだけだと落ちそうで危ない。とくに夜は暗いので危ない。とくに夜は暗いので危ない。とくに夜は暗いので危ない。」という要望を日頃感じているご要望をお気軽にお寄せください。



段差があるのにポールだけしかない危険な道路  
11月7日・東船橋



転落防止のために新しく柵が設けられた道路  
11月8日・東船橋

### 丸山慎一県議

#### 活動日誌

- 8・6▼生活と健康を守る会の学習会に参加
- 8・7▼障害児放課後デイサービスで懇談/船橋駅北口で宣伝
- 8・8▼平和・民主・革新をめざす船橋の会世話人会/松崎佐智市議や共産党本町支部と長津川調節池の改修で葛南土木事務所を要請
- 8・9▼安倍内閣退陣を求めるスタンディング
- 8・10▼県議団会議/蘇我石炭火力発電所計画を考える会と懇談
- 8・11▼宮本地域を訪問/金杉地域を訪問/岩井友子市議と法典中央町会盆踊りで挨拶
- 8・15▼浅野史子党副委員長と年金者組合平和リレートークに参加/金沢和子市議と船橋駅南口で宣伝
- 8・16▼佐川長党市住環境団地対策部長と南船橋駅で宣伝
- 8・17▼カジノ実施法とギャンブル依存症について聞き取り
- 8・18▼行田地域を訪問/東船橋地域を訪問/二和病院健康友の会の盆踊りに参加
- 8・19▼金沢市議と共産党夏見支部のミニ集い/スタンディング

